

○教職員（65名）

職名	氏名	学級担当	教科	分掌担当	部活動担当
校長	小島 弘之				
教頭	山田 憲之				
事務長	中島 綾子				
主幹教諭	白井長二郎		理科		情報科学
教諭	川本 正大	1年1組	数学		野球
教諭	松田 愛	1年2組	英語		家庭科
教諭	石田 博哉	1年3組	技術		ソフトテニス女子
教諭	坂口 仁	1年4組	保健体育		陸上長距離
教諭	若山 康生	1年5組	社会		剣道
教諭	檜原 玲那	あおば2-1組	国語	特別支援教育 Co	剣道
教諭	寺川 新一		数学	1学年主任	野球
教諭	上田 康治		保健体育	生徒指導主事	サッカー
講師	H Jeanette		英語		陸上
講師	長谷川珠未		音楽		
講師	井成 智江		保健体育		
教諭	西ヶ迫 智	2年1組	国語		書道
教諭	加藤 彩花	2年2組	保健体育		バレーボール
教諭	森福 孝志	2年3組	社会		吹奏楽
教諭	宮原 健太	2年4組	理科		卓球男子
教諭	黒谷 幸希	2年5組	国語	GIGA スクール推進教	バレーボール
教諭	平田 透	あおば1組	理科		卓球
教諭	倉林 優佳	あおば2-2組	家庭		家庭科
教諭	坂井 直美		英語	2学年主任	情報科学
教諭	大瀨 康弘		数学		バスケットボール女子
教諭	上川 智広		理科		吹奏楽
教諭	植田 睦代		家庭		家庭科
教諭	東 智佳子	3年1組	英語		卓球女子
教諭	平本 航	3年2組	理科	研究主任	ソフトテニス男子
教諭	石井 哲之	3年3組	社会		サッカー
教諭	宇土 陽菜	3年4組	国語	学校図書館司書教	ソフトテニス
教諭	樹山 廣之	3年5組	数学		バスケットボール
教諭	教誓祐二郎	3年6組	保健体育		バスケットボール男子
教諭	菊川 純子	あおば3組	英語		書道
教諭	山口 香織		音楽	3学年主任	吹奏楽
教諭	大藤 雄平		社会	進路指導主事	陸上短距離
教諭	安部 春奈		美術	道德教育推進教員	美術
講師	牧野 健宏		社会		
養護教諭	畑野奈美江		保健事務	保健主事	
養護教諭	村松 志穂		保健事務		
学校教育支援員	中須賀成美				
学校教育支援員	池田 満				
教育補助員	福嶋 富美				
教育補助員	田邊 敏彦				
教育補助員	門田 光恵				
教科等指導支援員	太田 広和				
非常勤講師	堀野 美佳		国語		
非常勤講師	野口 仁美		数学		
非常勤講師	田澤 知子		理科		
非常勤講師	馬場由紀乃		理科		
非常勤講師	木村 結子		英語		
非常勤講師	湯浅 令子			日本語指導	
主事	船田千加子		事務		
S S S	友末優紀江		事務		
部活動指導員	宮原 千恵				美術
部活動指導員	吉長光一郎				剣道

職名	氏名	学級担当	教科	分掌担当	部活動担当
学校司書	八城 尚子			学校図書館	
A L T	ルイス・サントバル				
心のサポーター	灰山久美子			教育相談	
不登校等支援員	國崎 昌英			S S R担当	
不登校等支援員	中森 英雄			S S R担当	
S C	寺川 裕美			教育相談	
S S W	水谷ゆかり			教育相談	
教諭（育休）	渡邊 夏波		国語		
教諭（産休）	平木あいこ		理科		
教諭（産休）	富島 優		保健体育		

○教職員数（育休を含む）

職名	校長	教頭	事務長	主幹教諭	教諭	養護教諭	県費職員	日本語指導	A L T	S C	S S W	S S S	学校司書	市費職員	計
男	1	1		1	18		1		1					6	29
女			1		14	2	6	1		1	1	1	1	8	36
計	1	1	1	1	32	2	7	1	1	1	1	1	1	14	65

○生徒数（令和7年4月1日現在）

学年	1年	2年	3年	知的	自閉症・情緒	難聴	計
学級数	5	5	6	1	2	1	20
生徒数	男	89	94	110	6	8	308
	女	95	95	101	2	4	297
	計	184	189	211	8	12	605

○教育課程（時間）

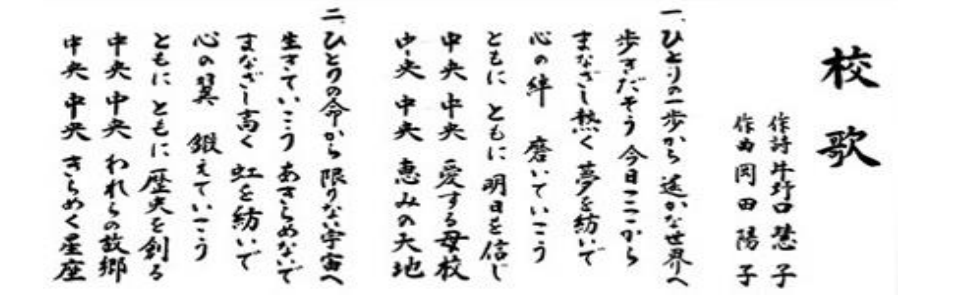
	国	社	数	理	音	美	保体	技家	外国語	道德	特活	総合	計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

○日 課

朝読書	8：10～ 8：20
H R	8：20～ 8：30
1校時	8：35～ 9：25
2校時	9：35～10：25
3校時	10：35～11：25
4校時	11：35～12：25
給 食	12：25～13：05
休 憩	13：05～13：25
5校時	13：25～14：15
6校時	14：25～15：15
掃 除	15：20～15：35
H R	15：40～16：00
部活動	16：10～

○部活動

体育系	陸上（短距離・長距離） 野球 卓球（男子・女子） サッカー ソフトテニス（男子・女子） バレーボール（女子） バスケットボール（男子・女子） 剣道
	吹奏楽 家庭科 書道 美術 情報科学



令和7年度

学校要覧

校訓

和心 礼節 進取



東広島市立中央中学校

〒739-0044

広島県東広島市西条町下見 4281 番地 1

TEL (082) 431-5055 FAX (082) 431-5077

e-mail chuou-chu@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

URL http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/chuou_chu/



○本校の概要

本校は、東広島市の中央に位置し、東広島市立の中学校では14番目の中学校として、平成23年4月に開校した。通学区域は、寺西小学校・三ツ城小学校校区のすべてが通学区域となっている。

○校訓

- 「和心（わごころ）」和の心で人に接し、日本の伝統文化の大切さを自覚して、国際社会に貢献できる人間
- 「礼節（れいせつ）」礼儀と節度を重んじ、当たり前が当たり前ででき、社会の一員として尊敬される品位のある人間
- 「進取（しんしゅ）」自ら進んで目標を定め、それに向かって真剣に努力し、未来を切り開いていける人間

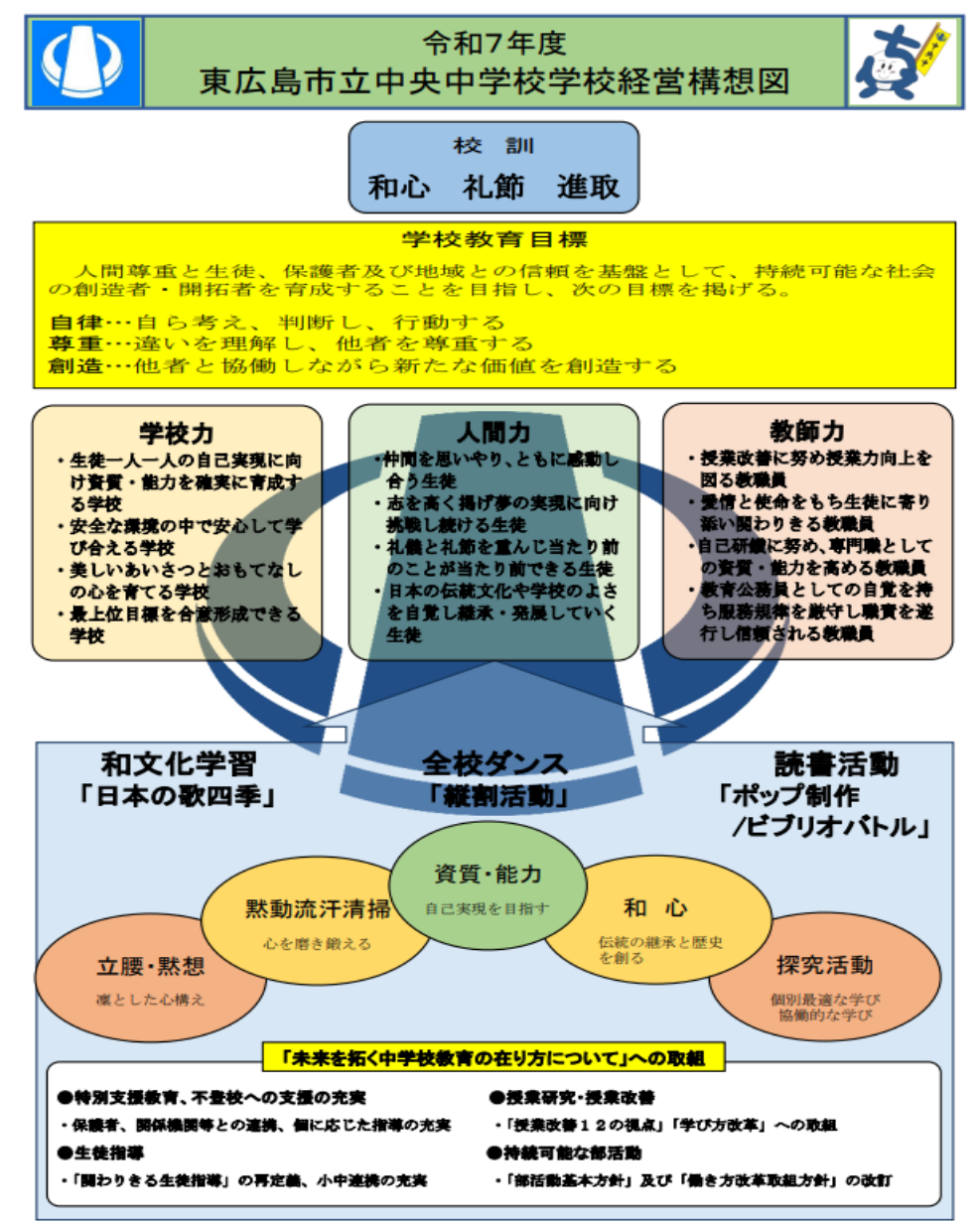
○校章

- 全員が力を合わせてすばらしい中学校にしていこうという思いが込められている。
- ・真ん中の線は、生徒が力強くまっすぐに進む願い
- ・左右の「C」は中央中学校の「C」
- ・全体が中央中学校の「中」の字になる

○沿革

- 平成23年 4月 西条中学校から分離して設立。（開校時生徒数 494 名）
- 4月 開校記念式典を挙行。
- 平成24年 11月 第22回東広島市生涯学習フェスティバルにて、3年生が「日本の歌『四季』」を披露。
- 平成25年 7月 第43回日本童謡賞贈呈式において、全校合唱「日本の歌『四季』」が日本童謡賞特別賞を受賞。
- 8月 ソフトテニス部が中国中学校選手権大会に出場。
- 平成26年 5月 東広島市制40周年記念式典において、3年生が「日本の歌『四季』」を披露。
- 8月 剣道部・卓球部が中国中学校選手権大会に出場。
- 平成28年 8月 ソフトテニス部が中国中学校選手権大会に出場。
- 吹奏楽部が中国吹奏楽コンクールに出場し、銅賞を受賞。
- 10月 吹奏楽部が日本管楽合奏コンテスト全国大会に出場し、最優秀賞を受賞。
- 平成29年 8月 サッカー部が中国中学校選手権大会に出場。
- 11月 吹奏楽部が日本管楽合唱コンテスト全国大会に出場し、最優秀賞を受賞。
- 平成30年 2月 吹奏楽部が東広島市アザレア賞を受賞。
- 4月 日々の読書活動の推進に対して、子ども読書活動推進優秀実践校文部科学大臣賞を受賞。
- 7月 生徒会主催により、西日本豪雨災害義援金募金活動を行い、85,288 円を東広島市社会福祉協議会へ寄付。
- 8月 ソフトテニス部が中国中学校選手権大会に出場。
- 吹奏楽部が中国吹奏楽コンクールに出場。
- 11月 吹奏楽部が日本管楽合奏コンテスト全国大会に出場し、最優秀賞を受賞。
- 令和元年 10月 和文化学習として、講談の世界に触れる。
- 12月 吹奏楽部が全日本アンサンブルコンテスト中国大会に出場し、木管三重奏が金賞を受賞。
- 令和2年 7月 生徒会主催により、九州豪雨災害義援金活動を行い、29,833 円を東広島市社会福祉協議会へ寄付。
- 令和3年 2月 東広島市立中央中学校創立10周年記念碑の除幕式を挙行。
- 令和3年 6月 創立10周年記念式典、記念講演を挙行。
- 8月 陸上部が全日本中学校選手権大会に出場。
- 11月 東広島市教育推進指定校教育研究会を実施。
- 令和4年 2月 吹奏楽部が全日本アンサンブルコンテスト中国大会に出場し、金管七重奏が銀賞を受賞。
- 3月 令和3年度東広島市教育研究奨励賞を受賞。
- 令和4年 8月 陸上部が中国中学校選手権大会に出場。
- 令和5年 2月 美術部生徒が、東広島市アザレア賞を受賞。
- 8月 サッカー部・野球部が中国中学校選手権大会に出場。
- 令和6年 2月 吹奏楽部が全日本アンサンブルコンテスト中国大会に出場し、金管八重奏が金賞を受賞。
- 8月 吹奏楽部が中国吹奏楽コンクールに出場し、銀賞を受賞。

【学校経営構想図】



○研究テーマ

社会情動的スキルを高め、主体的に学級や学校生活に参画する生徒の育成
～特別活動における SEL の取組を通して～

○研究について

中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説総則編では、育成すべき資質・能力の三つの柱として、「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」を涵養することが示され、それらが偏りなく実現されるために生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められている。

本校では、令和 2 年度から『主体的・対話的で深い学び』のある授業の創造を研究主題に掲げ、「主体的・対話的で深い学び」のある授業における目指す生徒像を設定し、研究に取り組んだ。

昨年度は、生徒の主体性を高める手立てとして、自己への捉えと他者との関りを基礎とした、社会性と情動の学習（SEL-8S プログラム）を特別活動と関連付けて授業実践に取り組んだ。

取組の結果、SEL-8S と関連した社会情動スキルが統計的に向上していた。しかしながら、生徒アンケートの結果から、SEL-8S で学んだことが日常生活の中で役立ったと実感した生徒の割合が 59%と課題が残った。また、学習場面における効果については、検討されていない。生徒指導提要（文部科学省、2022）では、「主体的・対話的で深い学び」を実現するためには、ありのままの自分を肯定的に捉える自己肯定感や他者の為に役立った、認められたいという自己有用感、自他の個性を尊重し、相手の立場に立って考え、行動できる相互扶助的で共感的な人間関係を築くことが重要と示してある。すなわち、学習場面において、望ましい人間関係を築いていくことができれば、意欲的に学習を進めていくことができると考えられる。

そこで今年度は、SEL8-S で学んだことを活かせる場を作れるように計画していく。さらに、SEL-8S プログラムの実施によって生徒の学習への取組に変容があるか、また学習したことが定着につながるかどうかを検討していきたい。

以上のことから、SEL8-S プログラムを計画的に実施することで、学力を定着させる生徒の育成を目指し研究主題に設定した。

【研究構想図】

